

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	クラブ日吉校		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 25日	～	令和8年 3月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 25日	～	令和8年 3月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別支援計画や支援に対する理解を得ることができている。	・面談の際に個別支援計画を提示しながらの内容確認を行っている。 ・見学の際に認識の齟齬がないように説明を行い、ニーズに合った支援につなげている。 ・相談員との連携をこまめに取っている。	・保護者の希望を知ることができるように、普段からの交流をより心がけるようにする。 ・普段の活動についてより細かく知ってもらえるように、情報共有ツールの導入を検討する。
2	・子どもへの支援に対して多くの方に満足いただいている。	・特性や学習状況に合わせた課題を実施し、学習面をサポートしている。 ・受験対策にも力を入れており、過去問の演習から苦手分野の克服の学習支援を行っている。 ・学習以外にもボードゲームや野外活動も行い、社会性や運動・感覚への支援も行っている。	・イベントへの子どもの参加が減少が減少傾向にあるため、イベントの内容改善や、子どもたちの希望に沿ったイベントの開催を計画する。 ・学習に対して抵抗の強い子どもでも前向きに頑張れるように、学習支援の工夫や改善を行っていく。
3	・保護者の方との速やかな連絡ができ、急な変更にも対応できる。	・すべての職員がLINEや電話での対応を行うことができる。 ・当日の利用希望や変更にも対応できるような体制を整えている。	・LINEや電話以外にも、保護者の方と直接お話をする機会を増やし、子どもについての情報共有をより深くできるようにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所外の子どもとの交流の機会が少ない。	・兄弟姉妹が参加できるイベントが年に1回の実施となっている。 ・他の事業所との交流する機会を設けることができていない。	・支援員自身が他の事業所との交流が少ないため、社外研修等での交流を積極的に行い、事業所同士でのつながりを強くする。 ・開催するイベントにて兄弟姉妹が参加できるイベントの回数を増やす。
2	・保護者間での交流や保護者への支援が不足している。	・保護者が参加できるイベントが年に1回の実施となっている。 ・保護者向けの研修会等を行っていない。	・保護者が参加できるイベントの回数を増やすことを検討し、そのイベント内でも保護者同士や保護者と支援員が話し合いをできる場を提供できるようにする。
3	・危機管理マニュアルや避難訓練について保護者への周知が不足している。	・研修や訓練を行っているが、保護者へのお知らせをしていない。	・訓練を行った際にLINEやホームページ等を活用して保護者の方への周知を図る。 ・契約や面談の際に危機管理マニュアル等を提示して認知してもらう。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表： 令和8年 3月 25日

事業所名 クラブ日吉校

利用児童数 33名 保護者等数 29名 回収数 23名 割合 79%

	チェック項目	評価				ご意見等	ご意見をふまえた対応等
		はい	いいえ	どちらともいえない	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	0	4	6		活動スペースを十分に確保するように努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	0	0	8		適切な職員配置に努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	2	2	1	階段が急な感じがする。	階段が急と感じるとの意見をいただきました。ご利用者様が階段を上り下りする際は、職員が十分に配慮をして事故防止に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	1	2	2階がとても暑い。可能であれば涼しいスペースがあるとよい。	全ての教室にエアコンが設置されています。日中は日光の関係で2階の大教室は涼しくなりにくい状況にありますが、過ごしやすい環境にできるように努めてまいります。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	0	2	1	・本人の個性を大切にしてくれていると思うが、できていないところをもう少し指導してくれるとありがたい。 ・支援員が変わり、以前共有した子供の特性等についてまだ把握されていない印象がある。	苦手なことについてより支援をしてほしいと意見をいただきました。こどもの様子をうかがいながら、苦手なことにも挑戦できる支援を務めてまいります。また、職員間同士での情報の共有をより精細に取り組んでまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	1	2		おおむね“はい”と回答いただきました。引き続き支援プログラムに合わせた支援を提供してまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	23	0	0	0		全て“はい”と回答いただきました。引き続き適切な個別支援計画の作成に努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23	0	0	0		全て“はい”と回答いただきました。引き続き適切な個別支援計画の作成・見直しを行ってまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	0	0	1	子供からどんなことをしたか全く教えてもらえないのでわかりません。	わからないとの意見をいただきました。送迎時の交流や情報共有ツールの導入を検討し、普段の支援について共有できるようにします。
	10 事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	0	0	1		いいえの回答はございませんでした。引き続き状況に合わせた活動プログラムを提供してまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	5	2	10		はいの回答が過半数に至りませんでした。さまざまなこどもたちと交流する機会を作っていけたらと思います。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	0	0	1	その節はありがとうございました。	おおむね“はい”と回答いただきました。引き続き丁寧な説明を心がけてまいります。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	0	0	0		全て“はい”と回答いただきました。引き続き取り組んでまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	3	3	10		はいの回答が過半数に至りませんでした。家族支援に関する研修会や情報提供の機会を作っていけたらと思います。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	21	0	2	0	こちら積極的に聞いていなくて申し訳ないのですが、先生と話す機会がなくなっていました。	保護者様と職員でのやり取りがなくなってしまったと意見をいただきました。送迎時や電話にて情報の共有を積極的に取り組んでまいります。また、連絡ノートや情報共有ツールの使用を検討し、対面だけでなく対応できるようにいたします。
保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	0	0	2		おおむね“はい”と回答いただきました。今後も面談等を通して取り組んでまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	0	0	0		全て“はい”と回答いただきました。引き続き共感的に支援できるよう努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	9	5	1	8		はいの回答が過半数に至りませんでした。現在保護者会等の開催はございませんが、交流できる場所づくりを検討してまいります。また、イベントにてきょうだいの参加の機会を増やせるように努めてまいります。
19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	0	1	1		いいえの回答はございませんでした。今後も相談や申し入れをいただいた際には迅速かつ適切な対応を継続してまいります。	

非常時等の対応	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	0	1	0	おおむね“はい”と回答いただきました。今後も継続して取り組んでまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12	4	2	5	HPでの周知をなかなかできていないのが現状でございます。今後、求められる情報等の発信をLINEなどのSNSを通じて行えるよう検討してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	1	おおむね“はい”と回答いただきました。今後も個人情報の取り扱いには十分留意してまいります。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	3	1	9	クラブHP上“情報公開”で掲載しておりますが、ホームページがリニューアルされたこともあり周知できておりません。公式LINEにてお知らせをして、周知するようにいたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	3	1	13	わからないという回答が多く見られました。毎年避難訓練を実施しておりますが、改めて周知するようにいたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	0	2	5	いいえの回答はございませんでした。引き続き十分に安全確保をし、支援に努めてまいります。
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	1	4	事故等が発生した際は電話等を通して速やかに連絡するように心がけております。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	1	0	0	おおむね“はい”と回答いただきました。引き続き安心感のある場所を提供してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	1	3	0	どちらともいえないという回答がございました。楽しく通所していたできるように努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	0	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに何をしているのか聞いても答えにくれずわかりません。</li> <li>・回数を増やしたいと思っている。</li> </ul> ご利用者様自身が報告したいと思ってもらえるような支援を提供できるように取り組んでまいります。また、新年度よりご利用状況が大きく変化いたします。回数を増やしたい等のご希望に応えられるように努めてまいります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのかわかりやすいよう、机や配慮などを工夫することです。

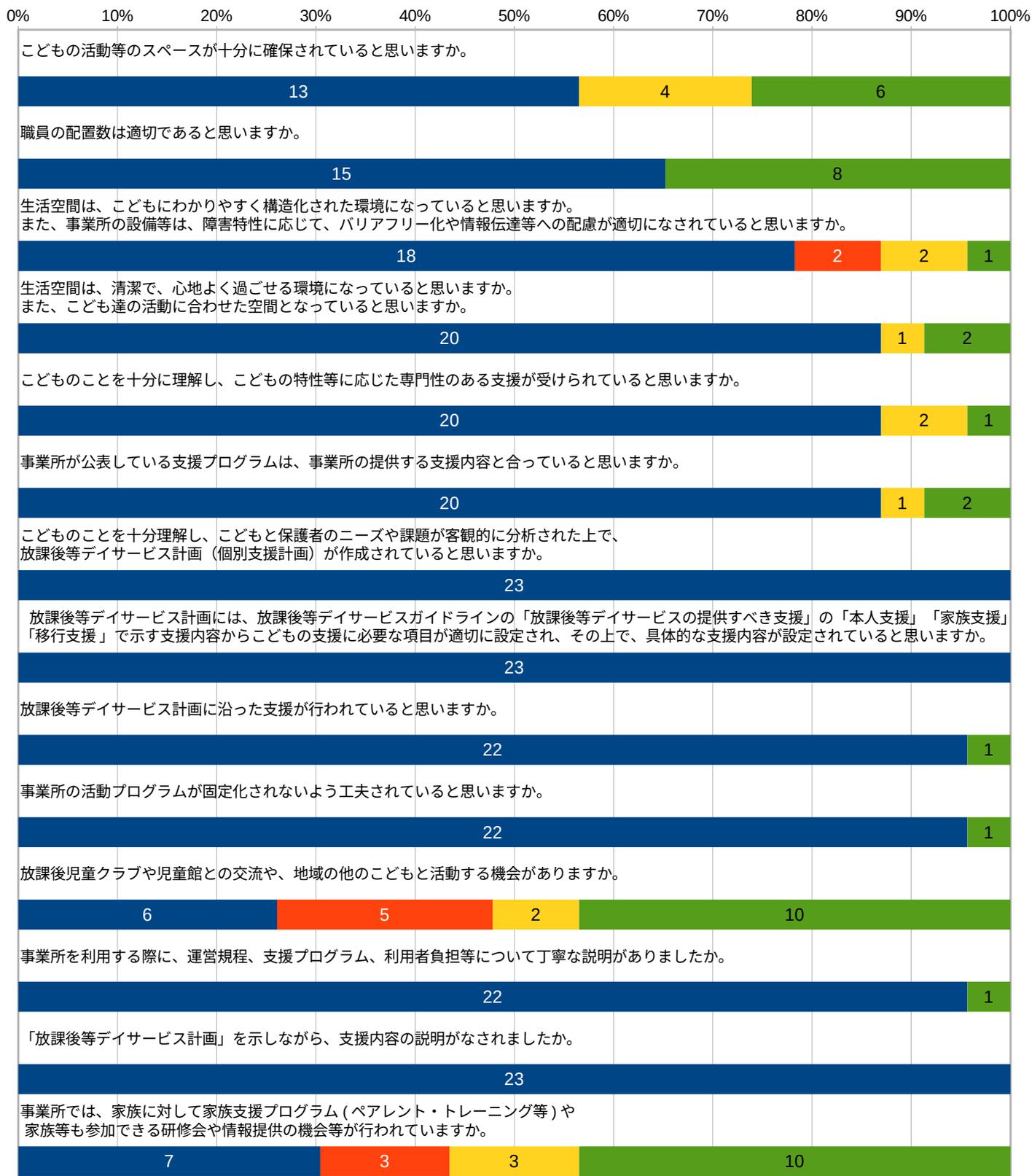
※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取相等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）



■はい ■いいえ ■どちらともいえない ■わからない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21				2			
定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21				2			
事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23							
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9		5		1	8		
こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21				1	1		
こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22					1		
定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12			4		2	5	
個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22					1		
事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10		3		1	9		
事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	3		1	13			
事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16				2	5		
事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18				1	4		
こどもは安心感をもって通所していますか。	22					1		
こどもは通所を楽しみにしていますか。	19			1	3			
事業所の支援に満足していますか。	21				1	1		

■はい ■いいえ ■どちらともいえない ■わからない

## 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和8年 3月 25日

事業所名 クラブ日吉校

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	こどもの支援ニーズや特性に合わせてスペースを活用している。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	こどもの利用人数や状況に合わせて職員を配置するように努めている。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	生活する部屋ごとにどのような活動を行う場所なのか、こどもにわかるように整備をしている。階段が急であるが、こどもが上り下りする際には一緒に移動するようにしている。	階段が急であるが、バリアフリー化は構造上難しいものがある。手すりなどの設置を検討する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	週2回の清掃に取り組んでおり、子どもたちの活動に合わせた準備をしている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	こどもの特性や要望に応じて部屋を使い分けるようにしている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	事業所職員での打ち合わせを行い、課題や改善点を共有し業務改善に努めている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	定期的にアンケート調査を行い、いただいた意見をもとに対応するように努めている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	打ち合わせ等の際に意見交換を行い、業務改善に努めている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	行政職員による指定障害福祉サービス事業者等に対する運営指導の助言を通して適時業務改善を行なっている。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	月に一度の社内研修やスキルに応じた外部研修に参加している。	
保護者への説明等	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日々の支援をプログラム化し、公開している。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	保護者との面談を行い、こどもの課題を確認しながら計画を作成している。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	計画を作成する際に職員間で話し合いを行い、こどもへの利益を検討し作成を行っている。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	作成した計画は都度、職員間で共有している。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	WISC検査を通して、こどもの特性を客観的に評価している。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	放課後等サービスのガイドラインに基づいて地域移行の基礎となる「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」5領域支援項目を設定している。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	職員間で話し合い、こどもに合った活動プログラムを準備するように努めている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	こどもの課題や状況に応じた活動プログラムへと適宜組み替えている。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	学習等での個人支援と外出活動等での集団活動を組み合わせ、必要に応じた支援を行っている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	始業時に打ち合わせを行いその日の予定や活動内容等の確認を行っている。	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>	翌日の始業時の打ち合わせにて振り返りを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>	自社サービスを用いて支援の記録を作成し、随時確認できるようにしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>	年に2度以上の面談を行い、必要に応じて計画の変更を行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	<input type="radio"/>	主に学習の支援を行っており、創作活動や野外活動も実施している。定期的に自社内の他事業所と合同でイベントを行っている。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>	学習支援の際に指導員からの課題のほか、自己選択による課題を実施している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>	児童発達支援管理者を中心に教育機関との連携を図りながら担当者会議に参画している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>	主に学校との連携を強化しており、必要に応じて関係者での会議を実施している。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>	必要に応じて話し合いや電話にて情報共有を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>	相談員を通して、これまでの様子を教えてもらうようにしている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>	本人と家族の同意のもと支援記録や個別支援計画の提供を計画している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>	児童発達支援センターや行政が主催する研修に参加し、学んだことを日々の支援に還元している。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		他事業所との交流はあるものの、その他のこどもとの交流の機会はない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>	定期的開催される話し合いの場に積極的に参加し、行政や他の義行書の職員と協議している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>	日々の送迎の際に情報の共有を行い、こどもについての共通理解を持つようにしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>	要望をいただいた際にペアレント・トレーニングの実	家族等の参加できる研修は開催していないため、必要に応じて計画をする。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>	契約や面談の際に不明な点がないように確認しながら説明するように努めている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>	主に面談の際にご家族の意向などを確認し、必要性を感じた際には、都度確認をとるようにしている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>	面談の際に計画を提示しながら説明を行っている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>	相談等がある際には速やかに職員間での共有を行い、必要な対応をとるようにしている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	定期的に行われているイベントに家族が参加できるようにしている。	利用者の家族が参加できるイベントは年に1回ほどと少なめである。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>	問題解決へ向けて迅速に対応し解決するように努めている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>	主に公式LINEを使用した連絡体制を整えている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>	鍵付きのキャビネットに保管している。	

非常時等の対応	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>	意思表示のカードの作成をし、意思疎通の配慮をしている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		地域住民と交流する機会を設けていない。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>	ホームページ上に公開している。	ホームページのリニューアルをお知らせしておらず、危機管理マニュアル等を保護者に周知できていない。LINEや情報共有ツールを活用して周知していく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>	定期的に避難訓練や、話し合いを行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>	てんかんのあることのご家族から、服薬内容や発作の引き金となりやすい状況、発作時に求められる対応について、事前に詳しい情報提供を受け、適切な支援に活かしている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		現在対象児童がいない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>	年に1度、大雨を想定した避難訓練を実施し、行政指導のもと安全計画書を作成している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>	利用開始契約時に安全計画の情報を提供し、各家庭の緊急連絡先を把握している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>	適宜、事例に基づき話し合いを行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>	車内や行政の研修に参加するなど、防止するための対応を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>	現在対象児童がいないが、必要となる際に事前に対応する。		